

2022年3月期 第3四半期 決算説明会

東海旅客鉄道株式会社

2022年1月31日

目次

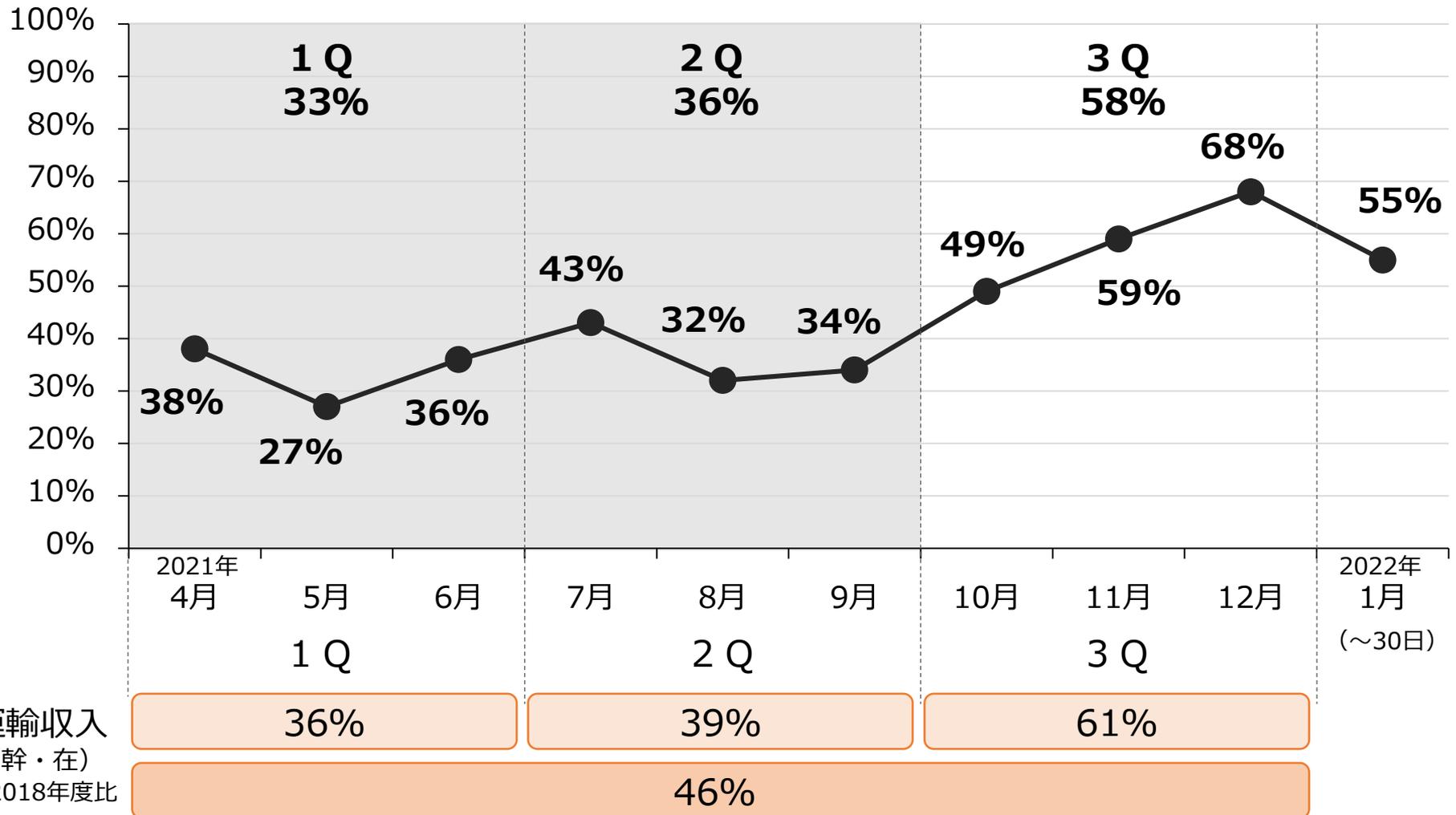
- I 2022年3月期第3四半期 決算実績等 … 3

- II 中央新幹線計画の状況 …10

I 2022年3月期第3四半期 決算実績等

東海道新幹線のご利用状況と運輸収入

■ 東海道新幹線のご利用状況（東京口、2018年度比）



- 緊急事態宣言の解除以降、ビジネス、観光ともに回復傾向が続いた
- 第3四半期の運輸収入は2018年度比で61%と、想定（55%）を上回る

年末年始期間のご利用状況

- 年末年始期間（12/28～1/5）のご利用は、コロナ禍前には及ばないものの、前年を大きく上回る水準
- 東海道新幹線においては、十分な輸送力を確保するため、「のぞみ12本ダイヤ」を7日間・53時間帯で実施

＜年末年始期間における1日平均の輸送量比較＞

	2020年度比	2018年度比
新幹線	257%	81%
在来線 特急列車	228%	73%



12/29 東京駅改札内の様子



1/3 新大阪駅改札付近の様子

損益計算書（連結）

(億円)

	2020年度 3Q累計 A (基準適用前)	2020年度 3Q累計 A' (基準適用後)	2021年度 3Q累計 B	増減 (B-A)	増減 (B-A')	主な増減要因 (B-A')
営業収益	6,030	5,470	6,863	833	1,393	
運輸業	4,017	4,015	5,290	1,273	1,274	(+) JR東海(運輸業)
流通業	1,211	602	748	△462	145	(+) JR東海高島屋、東海キヨスク
不動産業	517	515	541	23	26	(+) JRセントラルビル、東京ステーション開発
その他	1,608	1,637	1,540	△68	△97	(-) 日本車両
営業費	6,966	6,411	6,492	△474	80	
営業損益	△935	△940	371	1,307	1,312	
運輸業	△882	△882	322	1,204	1,204	(+) JR東海(運輸業)
流通業	△103	△107	△39	64	68	(+) JR東海高島屋、東海キヨスク
不動産業	115	115	133	17	17	(+) JRセントラルビル、東京ステーション開発
その他	△42	△39	△29	13	10	(+) JR東海ツアーズ、JR東海ホテルズ
経常損益	△1,477	△1,476	△147	1,330	1,329	
親会社株主に帰属 する四半期純損益	△1,114	△1,111	△123	991	987	

※セグメント別の内訳はセグメント間取引の相殺消去を行う前の数値です。内訳の合計値は営業収益・営業損益と一致しません。

※A: 収益認識会計基準適用前、A'・B: 収益認識会計基準適用後(A'は参考値)

※ジェイアール東海ホテルズ、ジェイアール東海ツアーズ、ジェイアール東海エージェンシーは、決算短信では「ホテル・サービス業」に含みますが、当資料では「その他」に含みます。

損益計算書（単体）

(億円)

	2020年度 3Q累計 A	2021年度 3Q累計 B	増減 (B-A)	主な増減要因
営業収益 (運輸収入)	4,084 (3,590)	5,357 (4,839)	1,272 (1,249)	新幹線+1,187、在来線+62
営業費	4,907	4,976	68	
人件費	1,255	1,201	△53	賞与引当金繰入の減、等
物件費	2,085	2,119	34	
動力費	289	286	△3	
修繕費	669	723	54	橋梁修繕の増、等
業務費	1,125	1,109	△15	広告宣伝費の減、等
租税公課	244	263	19	
減価償却費	1,322	1,391	68	車両、等
営業損益	△823	381	1,204	
経常損益	△1,396	△170	1,225	
四半期純損益	△979	△232	747	

回復局面における需要喚起

○ 様々なニーズに応える営業施策

- ・ 「ずらし旅」CP（飛騨・愛知・静岡・伊豆・熱海・箱根等）
- ・ 「押し旅アップデート」CP（自身の「押し」に会いに行く旅を提案）
- ・ エンタメ業界とのタイアップ企画（映画「仮面ライダービヨンド・ジェネレーションズ」）
- ・ こどもは全員、実質無料！EXで「のぞみ」に乗って旅に出よう（11/24～12/19）



押し旅
OSHITABI UPDATE

○ 「EXサービス」で出張・旅行をより幅広くサポート

- ・ 「EX 旅のコンテンツポータル」（11/1～）
- ・ 「EXPRESS WORK」（12/1～）

○ ビジネスシーンにおける「会うことの価値」を訴求

- ・ 『PRESIDENT』特別連載広告（2021年12月17日号～）
「Face to Face -場の共有が生み出すもの-」
- ・ ポスター・WEB動画等「会うって、特別だったんだ。」（1/16～）



「会うって、特別だったんだ。」ポスター

コスト削減

- 損益について、通期で当社・グループ合わせて590億円の費用削減計画に対し、当第3四半期までで440億円の費用削減を実施
- 引き続き、業務全般を幅広く見直すことで継続的にコスト削減に取り組んでいく

東海道新幹線のビジネス環境整備等

- EXサービス会員を対象に、ビジネスパーソン向け「S Work車両」及びワークスペース事業「EXPRESS WORK」を開始
- 2022年4月からは、N700Sの7・8号車間のデッキ部「喫煙ルーム」を改造し、打ち合わせ等で利用可能な「ビジネスブース」を順次導入（試行として3編成）

車内

(2021年10月～)

「S Work車両」



「のぞみ」7号車

「S Wi-Fi for Biz」



「N700S」7・8号車

(2022年4月～)
「ビジネスブース」



「N700S」7・8号車間デッキ部
※画像はイメージ

駅

(2021年9月～)
「ビジネスコーナー」



(2021年12月～)
EXPRESS WORK
- Office



小規模
レンタルオフィス
【東京】

EXPRESS WORK
- Lounge



ラウンジタイプ
【東京】

乗車前後で
シームレスに
仕事を

EXPRESS WORK
- Booth



個室ブースタイプ
【東京、名古屋、
京都、新大阪】

EX 旅のコンテンツポータル



ホテル、観光プラン、交通サービス、ビジネス向けサービスを紹介
出張・旅行をより幅広くサポート (2021年11月～)



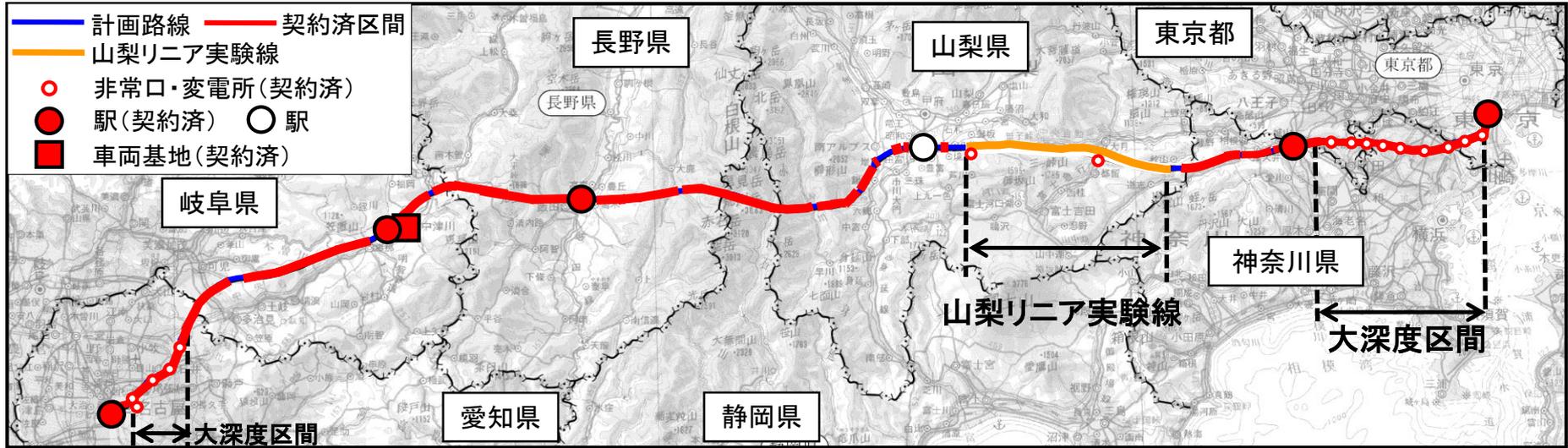
Ⅱ 中央新幹線計画の状況

中央新幹線計画の状況①

○本体工事契約箇所 (2021.12.31現在)

※本体工事契約区間等は概ねの位置を示したものです。

※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の100万分の1日本を複製したものです。(承認番号 平25情複、第310号)



中部総合車両基地



第四南巨摩トンネル (西工区)



梶ヶ谷非常口

【南アルプストンネル静岡工区】

- 昨年12月19日に、国土交通省主催の「リニア中央新幹線静岡工区 有識者会議」において、「大井川水資源問題に関する中間報告」が取りまとめられました。
- 中間報告を踏まえて、地域のご理解とご協力を得られるよう、真摯に対応していきます。

【首都圏及び中京圏の大深度区間のシールドトンネル工事】

- 第一首都圏トンネル北品川工区では、昨年10月に開始した、シールドマシンを動かして安全・安心の取組みを実地で確認する調査掘進を進めました。
- 第一中京圏トンネル坂下西工区では、昨年12月に工事説明会を開催し、現在調査掘進の準備を進めており、関係の皆様にお知らせしたうえで、調査掘進を開始する予定です。
- 両工区とも、調査掘進での確認結果については沿線の皆様にご説明し、その後、本格的な掘進に取りかかる予定です。

【工事の安全】

- 中央新幹線に関わる工事において労働災害の防止をより強力に進めていくため、昨年11月に施工会社と共に「中央新幹線安全推進協議会」を設置しました。

本資料に記載されている将来の計画や見込み数値等は、当社が現在入手可能な情報に基づく見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。潜在的なリスクや不確実性の例としては、経済動向や事業環境、消費動向、当社および子会社における他社との競合状況、法律や規制等の変更等が挙げられます。

(参考) 主な子会社の実績

(連結修正前)

○実績

(億円)

	営業収益			営業損益			経常損益		
	2020年度 3Q実績	2021年度 3Q実績	前期比	2020年度 3Q実績	2021年度 3Q実績	前期比	2020年度 3Q実績	2021年度 3Q実績	前期比
JR東海高島屋 ^(※)	268	322	120.4%	△20	△3	18.4%	△19	△2	12.0%
JRセントラルビル	221	230	104.4%	30	34	115.8%	28	34	123.3%
JR東海ホテルズ ^ゞ	88	103	116.5%	△52	△41	78.1%	△47	△35	73.9%
日本車両	701	656	93.5%	42	38	91.2%	44	39	89.7%
				日本車両	四半期純利益		41	41	99.3%

(※) JR東海高島屋のみ、収益認識会計基準適用による収益への影響が大きいため、2020年度実績について基準を適用した場合の参考値としている。

(参考) 輸送量の推移 (月次利用状況)

◆月次利用状況 Monthly passenger volume

(%)

期間 Period	新幹線 Shinkansen						在来線 Conventional Railway		
	東京口 Tokyo Gate						大阪口 Osaka Gate	特急等 Express	名古屋近郊 Nagoya Area
	合計 Total	のぞみ Nozomi	ひかり Hikari	こだま Kodama	平日 Weekdays	土休日 Weekends	合計 Total		
21/04	349 (38)	374 (38)	386 (32)	268 (42)	318 (39)	458 (36)	333 (35)	299 (33)	173 (75)
21/05	253 (27)	251 (26)	251 (24)	259 (35)	216 (27)	320 (26)	224 (24)	281 (26)	171 (61)
21/06	125 (36)	123 (36)	126 (32)	128 (42)	119 (36)	142 (37)	116 (35)	108 (31)	105 (70)
21/04-06	202 (33)	203 (33)	207 (29)	193 (40)	184 (34)	255 (32)	186 (31)	190 (30)	141 (69)
21/07	130 (43)	132 (44)	134 (38)	120 (44)	122 (43)	152 (43)	127 (45)	153 (59)	106 (76)
21/08	125 (32)	128 (32)	131 (28)	109 (34)	117 (32)	140 (31)	127 (32)	94 (25)	108 (63)
21/09	87 (34)	86 (34)	89 (29)	88 (38)	87 (32)	87 (37)	83 (33)	73 (30)	88 (67)
21/07-09	112 (36)	113 (36)	116 (32)	105 (38)	107 (35)	121 (37)	110 (36)	102 (35)	100 (69)
21/04-09	142 (35)	142 (35)	148 (30)	136 (39)	134 (35)	159 (35)	135 (34)	130 (33)	118 (69)
21/10	108 (49)	107 (49)	118 (45)	103 (49)	105 (49)	116 (47)	105 (49)	93 (46)	99 (75)
21/11	118 (59)	116 (60)	129 (55)	119 (57)	115 (58)	124 (61)	114 (61)	101 (56)	108 (78)
21/12	174 (68)	179 (70)	184 (62)	151 (64)	174 (69)	176 (66)	180 (70)	145 (66)	116 (83)
21/10-12	131 (58)	131 (60)	141 (54)	123 (57)	130 (59)	132 (58)	129 (60)	111 (56)	107 (78)
21/04-12	136 (43)	136 (44)	144 (38)	130 (45)	132 (43)	146 (42)	132 (43)	120 (41)	114 (72)

◆多客期利用状況 (東京口) Passenger volume during the peak holiday seasons (Tokyo Gate)

・ゴールデンウィーク "Golden Week" Holidays

期間 Period	新幹線 Shinkansen				在来線 Conventional Railway	
	合計 Total	のぞみ Nozomi	ひかり Hikari	こだま Kodama	特急等 Express	名古屋近郊 Nagoya Area
4/28-5/5	526 (32)	511 (32)	584 (29)	544 (35)	736 (35)	345 (51)

・お盆期間 Summer Holidays

期間 Period	新幹線 Shinkansen				在来線 Conventional Railway	
	合計 Total	のぞみ Nozomi	ひかり Hikari	こだま Kodama	特急等 Express	名古屋近郊 Nagoya Area
8/6-8/17	139 (34)	142 (34)	153 (31)	118 (35)	113 (27)	137 (55)

・年末年始 Winter Holidays

期間 Period	新幹線 Shinkansen				在来線 Conventional Railway	
	合計 Total	のぞみ Nozomi	ひかり Hikari	こだま Kodama	特急等 Express	名古屋近郊 Nagoya Area
12/28-1/5	257 (81)	263 (84)	264 (70)	222 (73)	228 (73)	158 (80)

(※1)カッコ内は、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の2018年度との比較。

Note1: Numbers in parentheses are compared to FY2018 (before the decline due to the COVID-19 pandemic).

(※2)新幹線・在来線特急等は特定の駅間における月累計断面輸送量の対前年比。

在来線名古屋近郊は自動改札集計による乗車人員合計の対前年比。※多客期においては定期外の乗車人員に限る。

Note2: The data of the Shinkansen and Express is based on the total passenger volume of each month at certain points.

The data of the Nagoya area is based on the passenger ridership of each month counted by automatic ticket gates.

※The data of the Nagoya area regarding the peak holiday seasons is based on the passenger ridership excluding commuter passes.

(参考) 月次営業概況 (商業施設・ホテル)

◆商業施設 Commercial Facilities

ジェイアール名古屋タカシマヤ、及び タカシマヤ ゲートタワーモール JR Nagoya Takashimaya and Takashimaya Gate Tower Mall		
期間 Period	売上高合計 2022年2月期 (百万円) Total Sales FY2021: 2021.3~2022.2 (Millions of Yen)	前年同月比 (%) YoY Comparison
21/03	13,990	147.5
21/04	10,591	383.3
21/05	8,479	210.0
21/06	9,867	88.9
21/07	12,395	116.4
21/08	8,917	116.0
21/09	9,548	91.5
21/10	13,026	111.2
21/11	14,128	115.3
21/12	17,850	119.0

◆ホテル Hotels

名古屋マリオットアソシアホテル Nagoya Marriott Associa Hotel		名古屋JRゲートタワーホテル Nagoya JR Gate Tower Hotel (※1)		
期間 Period	稼働率 (%) Occupancy Rate	前年同月比 増減 YoY Inc./Dec.	稼働率 (%) Occupancy Rate	前年同月比 増減 YoY Inc./Dec.
(※1) 名古屋JRゲートタワーホテルは2020年4月13日から5月31日まで休業。				
21/04	41.8	23.3	53.0	29.3
21/05	31.8	15.1	40.5	-
21/06	35.8	10.1	51.4	24.2
21/07	50.3	20.5	60.5	17.7
21/08	51.3	13.7	57.2	11.1
21/09	41.5	-7.7	54.7	-12.7
21/10	55.7	-14.4	74.8	-10.6
21/11	69.3	-2.1	80.6	-9.9
21/12	76.2	23.2	86.5	14.8

(※1) 名古屋JRゲートタワーホテルは2020年4月13日から5月31日まで休業。

Note1:Nagoya JR Gate Tower Hotel was closed from April 13th to May 31st, 2020.

(※2) 各月の数値は速報値のため、確定値とは異なる場合がある。

Note2:The number for each month comes from a quick estimation, which might differ from the actual results.